



Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 TEL (0859) 32 - 5531
●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 TEL (0859) 33-0911
●会長/尾沢三夫 ●幹事/永見吉平 ●会報/伊藤慎哉

出席報告

会員数78名

今週のお祝い

本人誕生祝: 5日 長棟信泰君 10日 田淵亮達君
11日 西上哲弘君 17日 荒川雄司君
25日 藤尾信之君 26日 永見吉平君

会長挨拶

夏の甲子園で公立高校である鳥取商業高校が延長11回2対2の接戦からの惜敗でしたが、良い試合をしました。

明後日に阿南南RCとの友好提携と交流目的にて徳島へ6家族17名で米子を出発致します。友好を深めて参ります。帰って来てから報告をと考えていましたが、17日の例会は休会ですし、24日から青森の弘前、岩手の盛岡、福島の会津若松の三つの市にお邪魔して参ります。

東北の震災の模様や、それを体験された当局の方々のお話を伺って視察して参ります。したがって暫く皆様にお会い出来ませんが、帰って来てから

震災の模様等をお話出来ると思います。

幹事報告

- 8/12・12阿南南RC例会参加&交流 会員10名、ご家族7名参加
 - 8/31 18:30~酒井ガバナー補佐訪問クラブ協議会
 - 8/17(水)休会
 - 9/10第1回青少年交換委員会の案内
(倉吉シティホテル)
10/21(金) " 記念チャリティゴルフ大会
(三朝カントリー倶楽部)
 - 例会変更のお知らせ
境港RC 8/23(火)夜間例会 ビジター受付あり
米子 8/26(金) " "
米子南 8/29(月) " "
- * 他のクラブ変更分はFAXします

次回プログラム予定

8/24 「鳥取県下の最近の事件・事故」
米子警察署 署長 西垣 幸祐 氏
8/31 「あ!葬(仮称)」
宮永 誠治会員

今後の行事予定

8/31 ガバナー補佐訪問クラブ協議会
9/14 伊藤ガバナー公式訪問例会
9/28 親月夜間例会
10/16 中学生作文コンテスト表彰式



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to embrace humanity
こころの中を見つめよう 博愛をひろめるために

《 プログラム 》

「皆生トライアスロンを終えて」

米子市観光協会 アスリート
小原 工氏



皆さん今日は。トライアスロンをやっている小原工と申します。今ご紹介頂きましたように米子市観光協会ですポーツを観光に繋げる活動もさせて頂いております。

今日は、皆様にトライアスロン競技の魅力を少しでも伝えれたらと思います。

私は、1990年からトライアスロン競技を始めており、皆生大会には第10回大会から出場しております。ただ、今年は第31回大会ですから、自分が始めてから21回たっております。私が出場したのは10回に満たないですが、皆生で色々な事を学ばせて頂き、成長をさせて頂きました。

トライアスロンの実業団チームが兵庫にあり、12年間米子を離れておりました。皆生大会に9回出場し、優勝3回、2位が1回、その他スタッフとして参加をしております。2000年シドニーオリンピックの5年前にトライアスロンが種目に決まり、オリンピックを目指し、考えもしなかったオリンピックに出場出来ました。これもひとえに皆生トライアスロンに触れ合っ、皆様方のご支援と応援を頂いたおかげだと思っております。

小学校から水泳を始め、後藤が丘中学校の水泳部で強くなり、鳥取県立中央育英高校で水球を、大学は仙台で水球をしていました。最も長い練習は10時間近く水の中での練習を体験したおかげで、水中の格闘技の様な物で水の中では誰にも負けないと思っております。

トライアスロンはスタートの水泳が一番大変でブツカリ合っのスタートで、100レース以上の色々な海外の大会に出ましたが、私より小さな選手に会った事は有りませんが、体の大きさは関係ないと思います。

シドニーオリンピックの4カ月前に行われたワールドカップ石垣島大会で3位となり、日本人初のオリンピック出場が決まりました。女子はメダルを期待されおり世界レベルで頑張っておりましたが、男子はあまり期待されておらず、オリンピックではレースを楽しめる自分がいました。メダルは難しく、8位入賞が目標でした。

米子市観光協会での話を最後に致します。私は今回韓国団17名、選手が10名のサポートが仕事でした。大会前にコースの下見に同行し、自転車の配置や応援の家族のお世話を致しました。韓国は元々自転車が盛んな国で、当初は招待選手の名だけだったのですが、6月に皆生大会のPR目的に韓国に行ってきました。このPRが効いて招待選手以外に8名の外国人特別枠を設けて参加させて頂きました。

最後に皆生大会は本土で唯一の長い距離を走る大会で、トライアスロンの聖地です。市民の皆様にご迷惑をおかけしていますが、感謝の気持ちを持ちながらレースを走らせて頂いている気持ちを多くのアスリートに伝えて行きたいと考えています。